

森の家 完成見学会 のご案内

新たな森の家が
誕生します。
お客様のこだわりを
ぜひご体感ください。



日程 2017年5月28日(日)
時間 10:00~17:00
場所 埼玉県寄居町大字桜沢字大ノ田

※寄居町桜沢2037で検索ください

北欧風の外観に北欧製の高性能木製玄関ドアがマッチした、シンプルなパッシブデザインの森の家となります。床面積29坪、壁付I型キッチン、吹き抜けの開放感ある空間性を体感ください。

※大切なお客様のお引渡し前の住まいをお借りして開催いたします。※ご予約制となりますので、お電話かHPのお問い合わせフォームからご希望のお時間をご連絡ください。



完全予約制です。
詳しくは展示場まで。

お問い合わせ先

☎ 048-527-8181
「完成したお宅を見てみたい!」とご連絡ください。
◎森の家HP内「お問い合わせ」から

海外見聞録 No.131



スウェーデン & デンマーク ①



「こんにちは、工事部の照内・湯本です。スウェーデンとデンマークの保育園を視察してきました。」

in スウェーデン & デンマーク

2016年5月22日~29日、スウェーデンとデンマークの保育園を視察してきました。北欧と日本とで法律、文化などの違いはあれど建物、部屋の仕切り方、教育方法等、大変勉強になる視察でした。

ストックホルム空港に到着したのが19時。知識として、日本とは日照時間が違うことは知っていましたが、この時間で日本の昼間のように明るいと驚きました。逆に冬は15時前に陽が沈んでしまうそうです。園庭にライトが設置されており、そういうところも日本とは違うなと感じました。

1日目は、①ソフィアレンズスコラズ保育園、②子ども図書館、③ローブグレン保育園を視察しました。スウェーデンの教育方針は教育庁で定められたカリキュラムに基づき、各園舎の先生がどうしたらカリキュラムを達成、習得できるかを考えて遊びながら学べるようにします。それから何と言っても自立を促す国なので子供の頃からその教育にはとても力を入れているなあと感じました。

(照内・湯本)

森の家・オーナー様の NATURAL LIFE

家族の笑顔が
増える家
H様邸



先日6ヶ月点検に伺ったHさま、お打合せを重ねて機能的なお住まいとなりました。

やはりお住まい心地が気になっていたので伺いしてみたところ…なんとなんと、昨年使っていた毛布、今年は不要!との事です。毛布いらず掛け布団だけで十分暖かく快適な冬をお過ごし頂けたようです。家の中どこにいてもほとんど温度が変わらないって本当にすごいです。お料理しても匂いがこもらなくていいですよ。と明るく奥さまがお話してくださいました。ちなみに奥さまお手製のロールケーキは絶品です☆

きっかけは、寒くない!パッシブ!無垢材!など、ネットで調べて展示場に来て下さいました。楽しそうな打合せの様子がつい、昨日のように思い出されます。



Q:お気に入りの場所はありますか?

A:昼間はほとんどリビングに居ます。ソファに座ってのんびりしたひと時をお過ごしのご様子。それと、ロフトから見た夏の花火~とても感動しました!毎年花火大会が楽しみです。



Q:お家造りについて

こうすればよかった~

A:コンセントの位置に気を付ければよかったのとテレビ台の収納に関してDVDのサイズや収納の向きを考えて作ればよかったと思います。

(大久保)



森の家 できる造

第2回

森の家ができるまでの
流れを
ご紹介します。



第2回の森の家できる造は「基礎工事」です。建物のすべての重量を受ける重要な基礎工事。森の家ではバタ基礎を採用しています。他にも布基礎というものがあります。基礎工事の作業工程は大まかにいうと「丁張り」→「配筋」→「砕石敷き」→「配筋」→「コンクリート打設」という流れになります。コンクリート打設前には地鎮祭で神主さんからいただいた、鎮物を埋めます。これで土地の神様もしっかりしずまってくれますね^_^

ちなみに聞きなれない「丁張り」とは基礎の正確な位置、高さを確認するために行う作業です。よく着工したばかりの現場で写真のような木の柵が立っているのを見たことがある方も多いと思います。この柵に水糸を巻き付け正確な位置を出していく。これが「丁張り」です。

本当におおまかな説明になってしまいましたが、基礎工事を知っていただくことができたでしょうか?少しでも家づくりの参考になれば幸いです。次回はいよいよ上棟か!と思いきや今回は「土台敷き・足場組み」です。土台部分にも森の家の重要な部分が隠されています。お楽しみに!!

(西村)



丁張り

配筋

鎮め物

完了